

鹿島少年自然の家の令和元年度管理状況

様式2

施設所管課	教育委員会事務局生涯学習課
施設管理者	一般財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 中野 俊一
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～H33)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数を5年間で4%増加させます。 ・利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<p>職員の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用団体アンケートの実施 ・利用者ニーズの反映（熱中症対策の実施） <p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理プログラムなど10事業実施 （参加者数348人） <p>体験活動プログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋チャレンジプログラムの実施 （参加者数 2回／65人） ・いしかわ子ども自然学校の開催 （参加者数 17プログラム／681人）
② 広報活動	<p>施設の情報提供・広報・広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催事業広報用のリーフレットを作成。中能登地区の他、かほく、内灘、津幡の小学校に配付 ・近隣の小・中学校を訪問し、季節に応じた利用の提案（夏合宿、スキー体験等） ・近隣の公民館や老人団体等の一般団体や企業を訪問し施設利用のPRを強化

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

	実施内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活様式を取り入れるため、いしかわ子ども自然学校のプログラムの内容を改善する ・冬季の利用を促進するため、新規「ウインターチャレンジ」プログラムを実施する ・利用者の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う安全対策を徹底する ・新たな利用者の獲得に向け、企業訪問など施設利用のPRに努める。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	13,697人	14,046人	14,278人	12,999人	91.0%	94.9%	14,250人
(2) 利用者アンケートにおける満足度							
利用者サービス (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	0.00	0.0 ^{ポイント}	95.0
施設の維持管理 (%)	97.2	100.0	100.0	97.6	-2.40 ^{ポイント}	0.40 ^{ポイント}	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルス感染拡大による予約キャンセルが相次ぎ、主催事業の中止も余儀なくされたため	同左

<利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数 86件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス (%)	79.5	20.5	0.0	0.0
施設の維持管理 (%)	52.4	45.8	1.8	0.0

3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃：毎日1～2回 ・ 特別清掃(害虫駆除)：年1回 ・ 浴場配管清掃：年1回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備：年6回 ・ 給排水衛生設備：年6回 ・ 消防設備：年2回 ・ ルーター保守：通年
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常業務として：建物周辺管理
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設全体の警備（常駐、〈宿泊者がある場合〉夜間警備、巡回警備等）及び駐車場管理を毎日実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備修理 ・ 厨房設備修理 ・ 公用車修理 など

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 緊急連絡網、消防計画、危機管理マニュアル作成 ・ 避難訓練の実施 年2回
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
鹿島少年自然の家	221	0	
合計	221	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
食事料	9,957	0	
寝具料	798	0	
暖房料	150	0	
スキー用具料	0	0	
合計	10,905	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	37,156	人件費	27,919
利用料収入	10,905	光熱水費	3,841
その他	3,165	修繕費	1,989
		その他	17,976
合計 ①	51,226	合計 ②	51,725
収支差額 ①－②	-499		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和元年8月	暑さ対策が必要という意見	<ul style="list-style-type: none">・各部屋毎に冷却用水と扇風機設置・玄関前に手作りミストシャワー設置・水分補給場所を追加（玄関）

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用PRを積極的に行っており、近隣学校・公民館・スポーツ団体等対象にしていたが、新たにかほく市、内灘町、津幡町の小学校までPR範囲を広げるなどより顕著な広報活動が行われた。 ・周辺施設との連携や地域の特色を活かしたプログラムの開発・改善に積極的に取り組んでいる。令和元年度は味噌づくりやちまきづくりを新たにプログラムに位置づけようと開発に取り組んだ。 ・利用アンケートにおける満足度は目標値を上回った。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全性を考慮し、施設の修繕等に積極的に対応している。 ・施設内は清潔に保たれており、適切な管理が行われている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設としての機能が発揮できる、適切な職員の配置がなされている。 ・大学生等のボランティアを積極的に受入れ、きめ細やかな指導ができる体制を整えている。 ・利用者の食物アレルギーに応じた除去食の提供などきめ細かな対応をとれる体制をとっている。 ・非常時の連絡体制や消防計画などが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報保護や宿直業務など、適切な管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき適切な管理運営を行うとともに、施設利用のPRや利用者満足度の高いサービスの提供に積極的である。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--